

えがおかがやく

令和7年度
南越前町立河野小学校
学校だより

第36号 令和7年10月17日

森林学習(5年生) 10/3

5年生が、森林学習を行いました。福井県丹南農林総合事務所の方に来ていただき、「森林とは何か」「福井県の森林」「森林の働き」「林業とは何か」について学びました。クイズを交えながらの説明で、子どもたちは自ら考えながら理解を深めることができました。また、見せていただいた資料の中には、今庄地区の森林を伐採している動画もあり、森林をより身近に感じることができました。



盲導犬体験学習

(5・6年生) 10/10

盲導犬体験学習では、5・6年生が盲導犬ユーザーの方にお話を聞いたり、盲導犬と一緒に歩く体験をしたりしました。

全国に10か所盲導犬の訓練センターがあることが分かりました。

パピーウォーカーという方がボランティアで働いてくれるのがすごいなと感じました。合格しなかった犬もPR活動に協力したり他の人と幸せに暮らしていたりするのよかったですと思いました。

ピノは北海道の雪の中でもリードしてくれることが分かりました。

盲導犬になるためには、健康で、やさしい、人なつっこい、ほえない、かみつかないという条件があると分かりました。



盲導犬のトイレの仕方は、おむつをするのではなく、ふくろをつけるということが分かりました。

盲導犬になるために、いろいろな訓練をして大変だと思いました。

トランプや本、地図にも点字があるのがびっくりしました。視覚障がい者にあったら、その人をゆう先するようにしたいです。

盲導犬は1才から10才までということが分かり、意外と働く期間は短いのだなと思いました。



盲導犬がかしこいのは分かっていただけ、思っていたよりかしこくてびっくりしました。障害物や段差を知らせるのは大変だと思いました。

盲導犬は、全部の乗り物に乗れるのがびっくりしました。

一番すごいと思ったのは、盲導犬が自ら障害物をよけていたことです。ぼくは、道に迷っている盲導犬がいたら、声をかけたりその道まで案内してあげたいです。

盲導犬になれる性格は、おとなしく人間が好きということを知って、確かにピノちゃんもおとなしかったなと思いました。

ハーネスで右に行くか左に行くかが分かることを初めて知りました。盲導犬は、リタイア後も、ちがうところで活やくしているのがすごいです。

ピノは、あと2年後に引退するとどうなるのだろうかと思いました。これから、目が見えない人を手伝って家までつれて行きたいです。